

令和6年度放課後等デイサービス 職員向け評価アンケート 実施報告

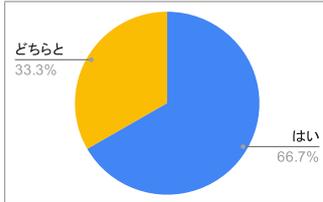
1. 実施概要

実施事業者/事業所: 株式会社Kaien ティーンズ本八幡
実施期間: 令和6年10月1日～10月31日
回答者: 放課後等デイサービススタッフ
回答者数: 6名
回答率: 100.0%

2. 回答結果

①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

はい 4名
いいえ 0名
どちらともいえない 2名



※①に関して改善目標、工夫している点など

環境整備を試行錯誤中

②職員の配置数は適切であるか

はい 6名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名

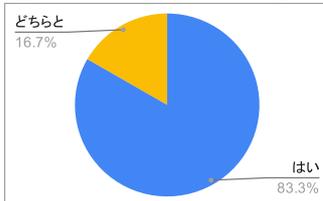


※②に関して改善目標、工夫している点など

もう1人常勤がいれば遊軍等で動きやすい

③事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

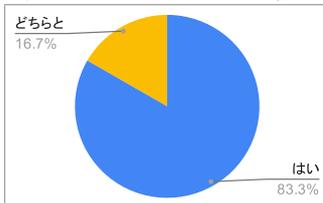
はい 5名
いいえ 0名
どちらともいえない 1名



※③に関して改善目標、工夫している点など

④業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか

はい 5名
いいえ 0名
どちらともいえない 1名

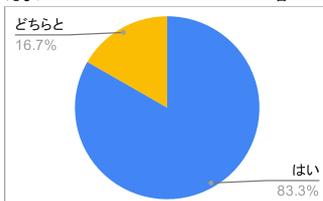


※④に関して改善目標、工夫している点など

新入社員でも話しやすい環境整備を進めている

⑤保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

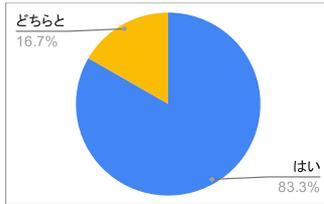
はい 5名
いいえ 0名
どちらともいえない 1名



※⑤に関して改善目標、工夫している点など

⑥この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

はい 5名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 1名

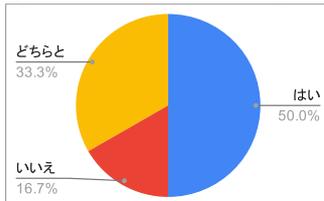


※⑥に関して改善目標、工夫している点など

できるだけ多くの方にご回答いただけるよう呼び掛けている

⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

はい 3名
 いいえ 1名
 どちらともいえない 2名

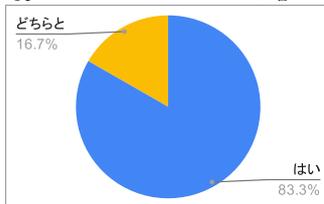


※⑦に関して改善目標、工夫している点など

認識不足でした

⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

はい 5名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 1名

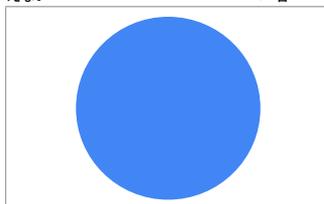


※⑧に関して改善目標、工夫している点など

新人研修が充実している

⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか

はい 6名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 0名

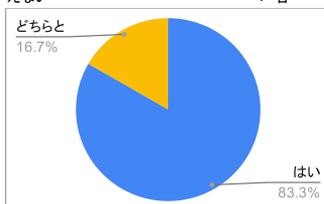


※⑨に関して改善目標、工夫している点など

作成後のダブルチェック

⑩子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

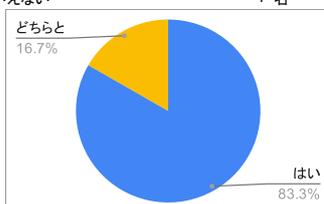
はい 5名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 1名



※⑩に関して改善目標、工夫している点など

⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか

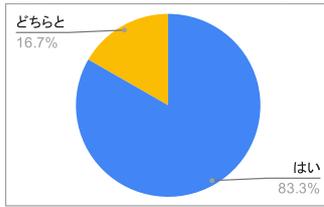
はい 5名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 1名



※⑪に関して改善目標、工夫している点など

⑫活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

はい 5名
いいえ 0名
どちらともいえない 1名

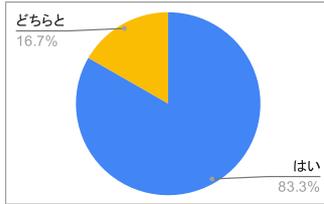


※⑫に関して改善目標、工夫している点など

ご利用者の声をアンケート調査し改善の際に参考になっている内容を5領域の複数の領域で行っている

⑬平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか

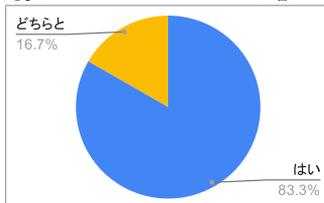
はい 5名
いいえ 0名
どちらともいえない 1名



※⑬に関して改善目標、工夫している点など

⑭子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか

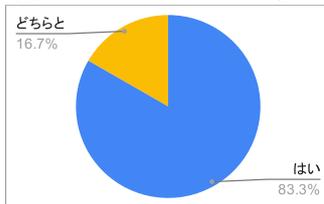
はい 5名
いいえ 0名
どちらともいえない 1名



※⑭に関して改善目標、工夫している点など

⑮支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

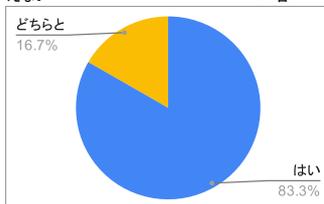
はい 5名
いいえ 0名
どちらともいえない 1名



※⑮に関して改善目標、工夫している点など

⑯支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

はい 5名
いいえ 0名
どちらともいえない 1名

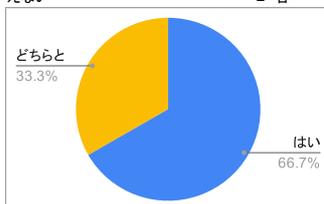


※⑯に関して改善目標、工夫している点など

支援面での振り返りを行うよう意識している

⑰日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

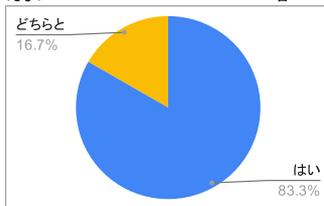
はい 4名
いいえ 0名
どちらともいえない 2名



※⑰に関して改善目標、工夫している点など

⑱定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか

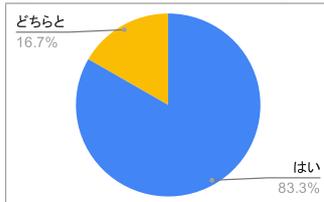
はい 5名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 1名



※⑱に関して改善目標、工夫している点など

⑲ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか

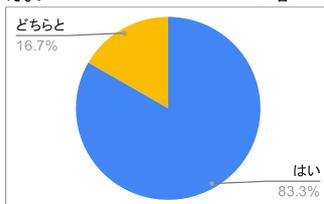
はい 5名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 1名



※⑲に関して改善目標、工夫している点など

⑳障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

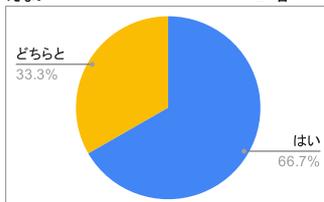
はい 5名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 1名



※⑳に関して改善目標、工夫している点など

21)学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか

はい 4名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 2名

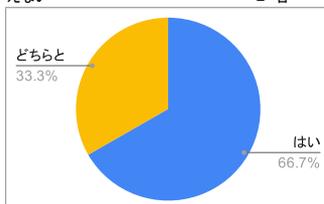


※21)に関して改善目標、工夫している点など

支援の方向性の調整を行っている

22)医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか

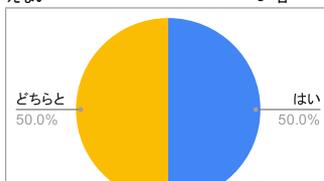
はい 4名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 2名



※22)に関して改善目標、工夫している点など

23)就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか

はい 3名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 3名



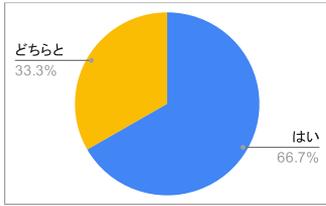
※23)に関して改善目標、工夫している点など



24) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

はい 4名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 2名

※24) に関して改善目標、工夫している点など

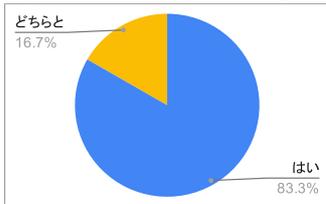


利用者の許可があればしている。

25) 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

はい 5名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 1名

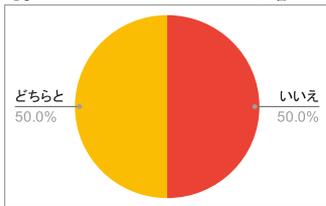
※25) に関して改善目標、工夫している点など



26) 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

はい 0名
 いいえ 3名
 どちらともいえない 3名

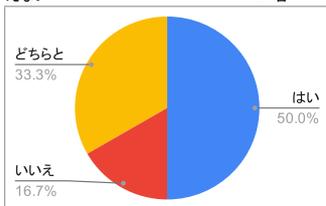
※26) に関して改善目標、工夫している点など



27) (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか

はい 3名
 いいえ 1名
 どちらともいえない 2名

※27) に関して改善目標、工夫している点など



認識不足です。

28) 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

はい 6名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 0名

※28) に関して改善目標、工夫している点など



29) 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか

はい 6名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 0名

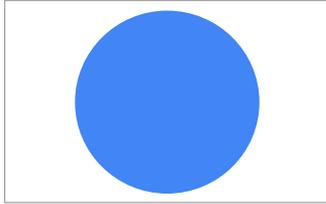
※29) に関して改善目標、工夫している点など





30)運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

はい 6名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名

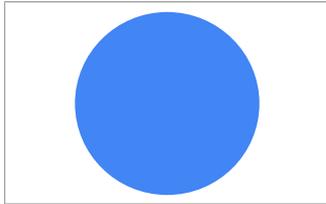


※30)に関して改善目標、工夫している点など

Blank area for improvement goals and efforts for item 30.

31)保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

はい 6名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名

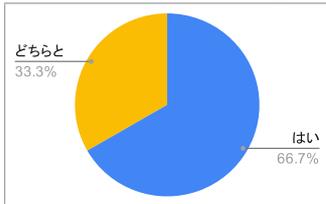


※31)に関して改善目標、工夫している点など

Blank area for improvement goals and efforts for item 31.

32)父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

はい 4名
いいえ 0名
どちらともいえない 2名

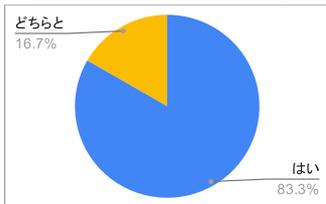


※32)に関して改善目標、工夫している点など

Blank area for improvement goals and efforts for item 32.

33)子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい 5名
いいえ 0名
どちらともいえない 1名



※33)に関して改善目標、工夫している点など

Blank area for improvement goals and efforts for item 33.

34)定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

はい 6名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名

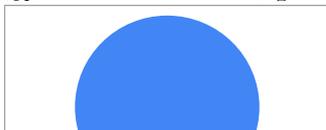


※34)に関して改善目標、工夫している点など

Blank area for improvement goals and efforts for item 34, with the text '認識不足でした' (Insufficient awareness) written in the box.

35)個人情報に十分注意しているか

はい 6名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名



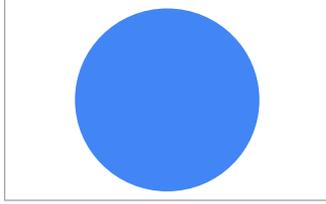
※35)に関して改善目標、工夫している点など

Blank area for improvement goals and efforts for item 35.



36)障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

はい 6名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名

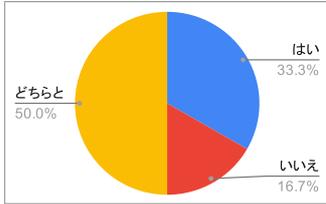


※36)に関して改善目標、工夫している点など

Blank green area for improvement goals and efforts for item 36.

37)事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

はい 2名
いいえ 1名
どちらともいえない 3名

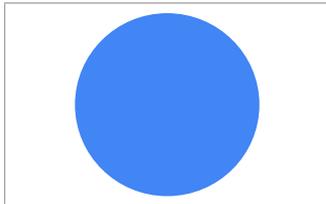


※37)に関して改善目標、工夫している点など

Blank green area for improvement goals and efforts for item 37.

38)緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか

はい 6名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名



※38)に関して改善目標、工夫している点など

Blank green area for improvement goals and efforts for item 38.

39)非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

はい 6名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名



※39)に関して改善目標、工夫している点など

Blank green area for improvement goals and efforts for item 39.

40)虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

はい 6名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名



※40)に関して改善目標、工夫している点など

Blank green area for improvement goals and efforts for item 40.

41)どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか

はい 6名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名



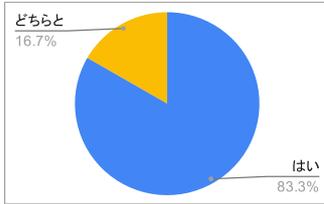
※41)に関して改善目標、工夫している点など

Blank green area for improvement goals and efforts for item 41.

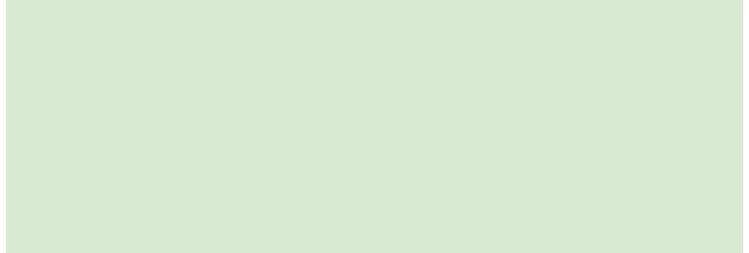


42)食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

はい 5名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 1名



※42)に関して改善目標、工夫している点など

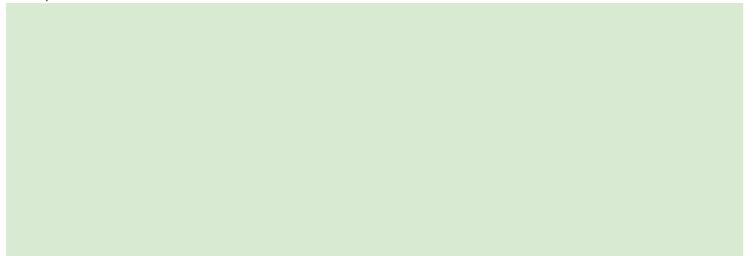


43)ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

はい 6名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 0名



※43)に関して改善目標、工夫している点など



3. 事業所考察

保護者との連携に関する項目においては、概ね「できている」との回答であった。一方で、以下の2点において改善する必要があることがわかった。
 ・環境整備:騒音などの問題について「どうにかしたい」という声が利用者・スタッフ双方から挙がっている。
 ・情報共有と教育の課題:非常勤や新人スタッフから「知らなかった」「認識不足」との意見があり、情報共有や教育体制の改善が求められている。

具体的な改善策

①環境調整

- ・声の大きさが気にならない環境作り(防音対策、個別スペースの設置)。
- ・「Low arousal(穏やか)」の原則に基づき、落ち着いたトーンでの接し方を徹底する。

②非常勤スタッフとの連携の課題

- ・地域連携やプログラム、個別支援計画の内容について、イメージが湧きにくいスタッフがいる。支援前後会議で得られた情報を、各種会議で共有していることを明確に伝える必要がある。
- ・支援後会議の時間配分を再検討し、必要な情報を効率的に共有できるよう調整する。

③新人職員育成の課題

実務経験が浅いスタッフへの育成アプローチに改善の必要がある。

(1)コミュニケーションの活性化

- ・相談しやすい環境作り:定期的な「質問タイム」や1対1の面談を設定し、気軽に相談できる時間を設ける。
- ・心理的安全性の向上:お互いに空気を読み合う雰囲気改善のため、意見交換の場を非公式な雰囲気提供。

(2)指導体制の整備

スーパービジョンの強化:実務中の観察とフィードバックを実施し、具体的な改善点や成功例をその場で伝える。定期的なケースミーティングやロールプレイ研修を通じて、支援スキルを実践的に学ぶ場を提供する。

(3)キャリアパスの提示:スキルマップを用いて定期的な面談を行い、到達度を確認できるようにする。キャリア形成の目標を示すことで、前向きな意識を醸成する。

(4)モチベーションの維持:新人スタッフの成長を適宜評価し、努力や成果を積極的に認める。